

グローバルREITウィークリー

2020年12月第3週号(2020年12月14日発行)

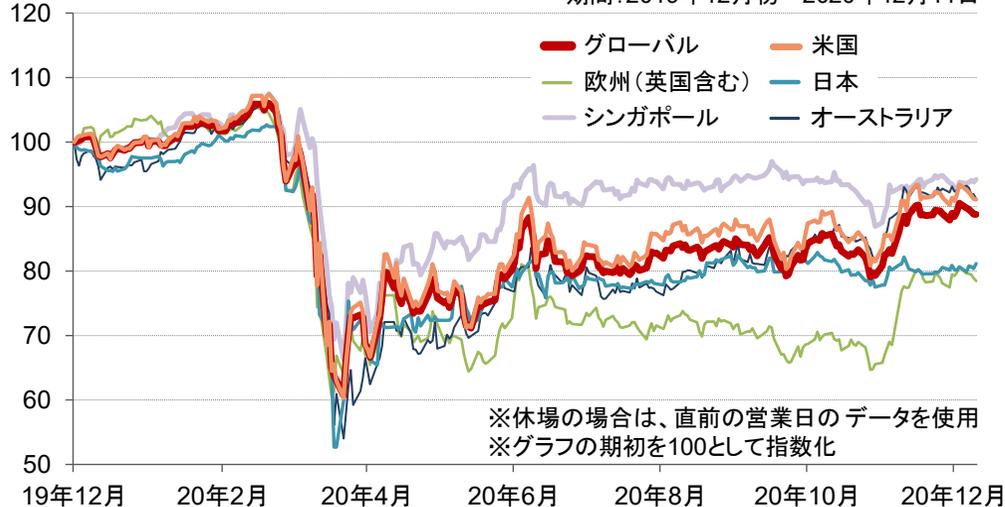
先週(12月7日~12月11日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染再拡大などが重しとなり、全体では、前週末比▲1.9%となりました。

- 米国では、カリフォルニア州での外出禁止令やニューヨーク市での店内飲食禁止など、感染再拡大に伴う行動制限強化の動きが広がっていることや、追加経済対策をめぐって与野党協議が難航していることなどが重しとなり、REITは主要オフィスセクターや小売セクターを中心に、軟調な展開となりました。
- ユーロ圏では、10日に開かれたECB(欧州中央銀行)理事会で追加金融緩和が決定されました。決定内容は概ね市場予想通りだったものの、2021年の経済見通しが下方修正されたことなどが嫌気され、REITは軟調となりました。
- 英国では、EU(欧州連合)との通商協議が難航していることが、週を通じて市場の重しとなりました。週末にかけては、13日の交渉期限を前に、通商協定なしに移行期間が終わる可能性が嫌気され、REITの下げ幅は大きくなりました。(13日には、通商交渉の協議継続で英国、EU両首脳が合意)

各国・地域のREIT価格の推移

期間:2019年12月初~2020年12月11日



※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2020年12月11日時点(1週間前=12月4日、3カ月前=9月11日、6カ月前=2020年6月11日、1年前=2019年12月11日、3年前=2017年12月11日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
グローバル	572.00	▲1.9	7.8	10.5	▲10.5	6.9
米国	1,338.31	▲2.5	7.6	12.1	▲8.3	8.4
カナダ	1,155.34	▲1.0	15.9	14.9	▲11.4	15.6
欧州(ユーロ圏)	538.04	▲1.9	18.4	9.0	▲28.1	▲26.3
英国	83.85	▲3.4	8.1	7.2	▲15.0	▲2.5
日本	436.33	0.6	1.6	2.5	▲17.0	16.4
香港	839.80	▲1.5	12.0	6.8	▲9.5	6.3
シンガポール	713.42	0.4	▲0.3	2.3	▲5.9	16.1
オーストラリア	866.76	▲1.9	12.4	15.3	▲6.4	21.9

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
米ドル	104.04	▲0.1	▲2.0	▲2.6	▲4.2	▲8.4
カナダ・ドル	81.56	0.1	1.2	4.0	▲1.0	▲7.7
ユーロ	126.04	▲0.2	0.2	4.4	4.3	▲5.7
英ポンド	137.57	▲1.7	1.3	2.2	▲4.0	▲9.2
香港ドル	13.43	▲0.1	▲2.0	▲2.6	▲3.4	▲7.7
シンガポール・ドル	77.78	▲0.2	0.2	1.4	▲2.8	▲7.4
オーストラリア・ドル	78.40	1.3	1.4	7.0	5.0	▲8.3

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。